

平成15年（第10回）北海道ミッドシニアゴルフ選手権競技

スタート時刻及び組み合わせ表

[第1ラウンド 2003年9月25日(木)]

シャムロックカントリー倶楽部

主催:北海道ゴルフ連盟

アウトNO.1(OUT)

| 組 | 時刻 | 氏名 | 所属 | スコア | 氏名 | 所属 | スコア | 氏名 | 所属 | スコア |
|----|------|-------|-----------|-----|------|----------|-----|-------|---------|-----|
| 1 | 8:00 | 中畑正仁 | シャムロック | | 尾前時夫 | ユニオンジャック | | | | |
| 2 | 8:07 | 黒木義信 | 滝の | | 菅野順一 | ツキサップ | | 齋藤弘道 | エムズ | |
| 3 | 8:14 | 鈴木栄盛 | ニセコ | | 笹谷四郎 | 茨戸 | | 河本家卓 | ちとせインター | |
| 4 | 8:21 | 小笠原良 | 札幌 | | 橋本清 | 名寄白樺 | | 名雲詢 | 札幌国際 | |
| 5 | 8:28 | 阿久津誠一 | グレート札幌 | | 中島昌八 | 札幌 | | 相沢今朝吉 | 十勝 | |
| 6 | 8:35 | 吉田昇 | 札幌東急 | | 小川弘 | 大雪山 | | 国田靖宏 | 定山溪 | |
| 7 | 8:42 | 児玉宣身 | 廣済堂札幌 | | 長舟上 | 滝の | | 山口一樹 | 伊達 | |
| 8 | 8:49 | 中里豊 | 札幌 | | 南恵喜 | トーヤレイクヒル | | 本田務 | 新千歳 | |
| 9 | 8:56 | 斉藤博美 | 帯広国際 | | 赤間有 | 岩見沢雄ヶ森 | | 前野成行 | クラーク | |
| 10 | 9:03 | 中原義和 | 札幌 | | 小池末義 | グレート札幌 | | 西川清志 | ドリーム苫小牧 | |
| 11 | 9:10 | 荒川鎮明 | 大雪山 | | 梶吉信 | 定山溪 | | 横田豊 | アーレックス | |
| 12 | 9:17 | 金子幸男 | 札幌つきがた | | 佐藤清一 | 室蘭 | | 西沢美明 | 札幌梅 | |
| 13 | 9:24 | 小林正尚 | 大沼国際 | | 高木祥自 | 石狩川江別 | | 中町日出一 | 札幌東急 | |
| 14 | 9:31 | 池田混 | 小樽 | | 遠藤明志 | シャムロック | | 寛 | 大沼レイク | |
| 15 | 9:38 | 芳賀誠作 | ニセコ | | 御供彊 | 滝の | | 小野寺時夫 | 羊ヶ丘 | |
| 16 | 9:45 | 吉田由雄 | H.G.A個人会員 | | 川上哲平 | 十勝 | | 郷正雄 | 札幌 | |
| 17 | 9:52 | 丸山毅 | 札幌有明 | | 小林信恒 | 定山溪 | | 高橋政明 | ゼニス | |

インNO.10(IN)

| 組 | 時刻 | 氏名 | 所属 | スコア | 氏名 | 所属 | スコア | 氏名 | 所属 | スコア |
|----|------|-------|------------|-----|------|---------|-----|-------|-----------|-----|
| 1 | 8:00 | 駒里志 | 札幌芙蓉 | | 中村博 | カバト国際 | | 富樫久夫 | 廣済堂札幌 | |
| 2 | 8:07 | 安宅勝治 | クラーク | | 宮坂直幸 | 定山溪 | | 山本博 | ハッピーバレー | |
| 3 | 8:14 | 新谷昭 | ゼニス | | 坂田哲男 | 羊ヶ丘 | | 市川隆 | 札幌 | |
| 4 | 8:21 | 草谷節雄 | 札幌 | | 藤田惣一 | 札幌有明 | | 山岸良雄 | 十勝 | |
| 5 | 8:28 | 鈴木貴雄 | 大沼レイク | | 石中透 | 札幌東急 | | 高原英男 | 石狩川江別 | |
| 6 | 8:35 | 榎田実 | 小樽 | | 森利男 | ニセコ | | 古内雅博 | 廣済堂札幌 | |
| 7 | 8:42 | 石場実 | 大雪山 | | 高山満 | 石狩川江別 | | 武田忠明 | エムズ | |
| 8 | 8:49 | 中曾根公 | 札幌 | | 刈谷榮演 | 札幌東急 | | 梁原弘 | アンビックス函館 | |
| 9 | 8:56 | 井出明正 | ドリーム苫小牧 | | 平塚孝弥 | シャムロック | | 奥山貢 | 滝の | |
| 10 | 9:03 | 宮崎晴治 | クラーク | | 石黒昭 | 十勝 | | 大沢光男 | H.G.A個人会員 | |
| 11 | 9:10 | 一橋堯 | エムズ | | 宮村敏功 | 札幌 | | 高島健一 | 御前水 | |
| 12 | 9:17 | 本間孝次 | 新千歳 | | 高田常夫 | 帯広国際 | | 村上登 | 定山溪 | |
| 13 | 9:24 | 宮本義嗣 | アルペン | | 中村良一 | 大雪山 | | 大谷治郎 | 札幌すずらん | |
| 14 | 9:31 | 白藤芳春 | 茨戸 | | 佐々木清 | 滝の | | 福井武四郎 | 伊達 | |
| 15 | 9:38 | 浅野毅 | 十勝 | | 熊井清昭 | ティネオロシア | | 高田晃康 | 岩見沢雄ヶ森 | |
| 16 | 9:45 | 佐々木久次 | クラーク | | 村田和幸 | グレート札幌 | | 赤平昭 | 大雪山 | |
| 17 | 9:52 | 林博 | クラブシエイクスピア | | 川森郁二 | 平取 | | 藤村英彦 | ツキサップ | |

1. 欠場のあるときは本スタート時刻及び組み合わせ表を変更する場合があります。
2. 欠場の場合、競技前日までは北海道ゴルフ連盟事務局(011-221-4564)、
競技当日は開催コース内の大会競技委員まで連絡のこと。
(シャムロックカントリー倶楽部 0123-22-2111)
3. 指定練習日 9月16日(火)~19日(金)、22日(月)、24日(水)
1日に限り開催倶楽部の会員並の扱いで練習ができる。
(練習ラウンドに際しては予めスタートの予約の上、その指示に従って練習すること。)

競技委員長 山田 芳和

平成15年度(第10回)北海道ミッドシニアゴルフ選手権競技

開 催 日 : 平成15年9月25日(木)

開 催 倶 楽 部 : シヤムロックカントリー倶楽部

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 使用球の規格

『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 (C)1a』を適用する。(170ページ参照)

3. 競技終了時点

本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 (C)5b』を適用する。(174ページ参照)

5. プレーの一時中止と再開

(1) プレーの一時中止(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b,c,dに従って処置すること

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時中止となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間でいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。

競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。

この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則6-8b注)

(3) プレーの一時中止と再開の合図について

通常のプレー中止 短いサイレンを繰り返して通報する。

または サイレンを使用せず本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

険悪な気象状況による即時中止 :1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 :1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

6. 移 動

正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付 (C)移動』を適用する。(175ページ参照)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 排水溝は動かさない障害物とする。

5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

6. 樹木保護のための巻物施設(巻網など)は樹木の一部とみなす。ただし、樹木の巻物にはさまった球は、罰なしに、その真下の地点から1クラブレングス以内で、しかもホールに近づかない所にドロップすることができる。取り出した球はふくことができる。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。

このローカルルールの違反の罰は、2打。

7. 識別できるように赤いバンがしてある若木がプレーヤーのスタンスや意図するスイングの区域の妨げとなる場合、その球は、罰なしに拾い上げ、ゴルフ規則24-2bの規則に従ってドロップしなければならない。(155ページ参照)

8. 4番、5番ホールにある防球ネットによる障害(規則24-2a)のため、規則24-2bの救済を受ける場合にはその障害の上を越えたり、中や下を通さずにニアレストポイントを決定しなければならない。

9. コース内(ウォーターハザード、バンカーなど)の土留めの枕木はコースと不可分の部分とする。

10. 3番ホールのプレーで球がラテラルウォーターハザード内に止まり救済を受ける場合には、規則26-1の他に、1罰打を加え指定ドロップ区域に球をドロップしてプレーすることができる。

11. 固定スプリングラーヘッドについて、『ゴルフ規則付 (B)5』を適用する。(162ページ参照)

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. 競技者は指定のスタート時刻の10分前までに所定のティインググラウンド付近に待機し、競技委員より競技用スコアカードの交付を受けること。委員は競技用スコアカードを競技者立会いのもとに、マーカーを指定し、マーカーに交付する。
4. プレーの進行に留意し、先行組みとの間隔を空けないよう注意すること。プレーの不当な遅延については、ペナルティを課す。(本項は、競技の条件でプレーのペースが規定されている場合は削除する。)
5. 競技当日のスタート前の練習は指定練習場で行い、打放し練習場においては備付の球を使用し、1人100円(20球)を限度とする。

競技委員長

